

考える力、伝える力。
あなたの才能で
未来を創ってみませんか。

国家公務員採用試験

総合職試験 教養区分

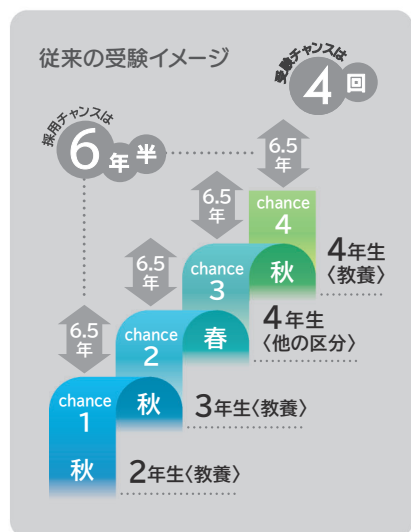
政策の企画で
国づくりに取り組みたい人！

自分の強みはコミュニケーションスキルだと思う人！

チャンスが
広がる！

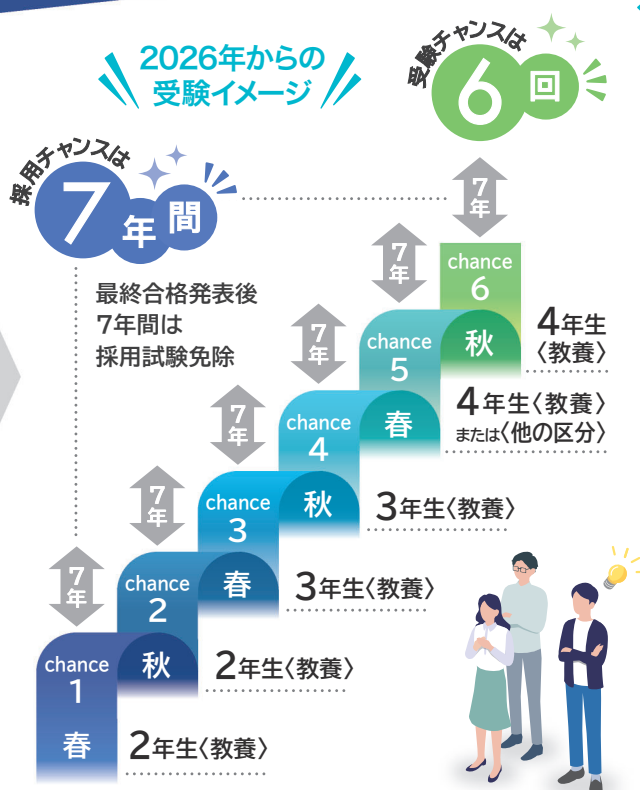
2026年から
総合職大卒程度試験
「教養区分」の受験チャンスが
春・秋 年2回に拡大します！

春と秋 年2回 実施



※1:19歳(大学1年生の3月)から受験可能(chance1)。毎回続けて受験も可能。

※2:最終合格後、採用候補者名簿(7年有効)に記載されます。(採用された場合はその時点で名簿への掲載が終了)



受験チャンスの拡大で
未来の選択肢が広がる

あなたの思考力と
コミュニケーションスキル
を発揮するチャンスです！

文系・理系の
「専門試験」対策は
必要ありません

春と秋の年2回に
受験機会が増えました※1
大学在学中に計6回

最終合格発表後
7年間は採用試験が
免除されます※2

第1次受験会場は
全国主要都市
9カ所から選べます

9
エリア

第1次試験

基礎能力試験

公務員として必要な
基礎的な能力(知能・知識)についての、
多肢選択式(5択)の
マークシート試験
(I部とII部で計50題)

総合論文試験

政策の企画立案の
基礎となる教養・哲
学的な考え方に関する
総合的な判断力、
思考力についての論
文試験(1題)

第2次試験

企画提案試験

企画力、建設的な思
考力や説明力などに
ついての、プレゼン
テーション試験

政策課題討議試験

課題に対するグループ討
議を通じて、プレゼンテ
ーションやコミュニケーション
能力などを評価する試験

人物試験

人柄、対人的能力
などについての
個別面接

〈英語試験〉 外部英語試験のスコア等に応じて総得点に加算

〈各試験種目の配点比率〉

総合論文 試験	6	24	基礎能力 試験	4	24
企画提案 試験	6	24	政策課題 討議 試験	4	24
			人物試験	4	24
英語試験					

2026年から／総合職大卒程度試験 教養区分 は春秋実施に!

春試験と秋試験の実施から採用まで

point!

2026年から始まる「春秋実施」によって、大学卒業直後の4月採用を希望する場合、受験回数が4回から6回に拡大されます*。受験チャンスが大幅に増え、より多くの方に挑戦していただけるようになりました。



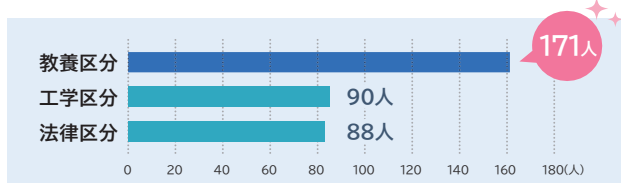
※従来の4回：大学2・3年生の秋(教養区分)+大学4年生の春(他の区分)+大学4年生の秋(教養区分)=4回

6回に拡大：大学2・3年生の春(教養区分)+大学2・3年生の秋(教養区分)+大学4年生の春(他の区分or教養区分)+大学4年生の秋(教養区分)=6回



「教養区分」の採用者が増えています

point!



教養区分の採用者数は、他の大卒程度試験の区分と比較しても年々増加する傾向が見られます。

◀2023年度試験等*における試験区分別採用者数

※2024年4月1日時点の採用者(過年度試験を含む)。



総合職試験 教養区分 Q&A

Q1

今回の見直しで
具体的に何がどのように変わりますか?
春試験と秋試験とは違いがありますか?

教養区分が春にも実施されることで、受験できる最速の時期が従来よりも半年早まります。また、試験合格者を載せる採用候補者名簿の有効期間を半年延長し7年間とします。

試験内容も見直しを行います。基礎能力試験(マークシート試験)は今後もⅠ部・Ⅱ部構成ですが、出題配分を見直してⅠ部が知能分野と時事・情報の30題、Ⅱ部が知識分野の20題として、従来よりも知識分野の題数を減らします。総合論文試験は、題数を1題減らし、従来のⅠ部のみの1題構成とします。

なお、春試験と秋試験の間で名簿の有効期間や試験内容など違いはありません。

Q3

総合職試験の教養区分と
他の区分の併願はできますか?

総合職試験の春試験では、いずれか1つの試験区分のみ受験申込みが可能です。なお、春試験(全区分を実施)と秋試験(教養区分のみ実施)の双方に申し込むことは、どの試験区分同士の組合せでも可能です。

Q2

総合職試験の
教養区分と他の区分は
どのような関係ですか?

教養区分以外の区分では、法学などの専門試験等を通じて能力が問われ、専門知識を身につけた大学3年生の3月(4年生春にかけて受験)などで挑戦いただく仕組みです。そのため、早期に総合職試験に挑戦いただく場合には教養区分をご検討ください。



採用情報の詳細は
ホームページをご覧ください

国家公務員試験
採用情報 NAVI
トップページ



国家公務員の紹介



国家公務員ガイド



試験情報
総合職試験
(大卒程度試験)
教養区分



〈お問合せ先〉

〒100-8913 東京都千代田区霞が関1-2-3
人事院事務総局人材局企画課
TEL.03-3581-5311 (代表)

公務員を元気に 国民を幸せに

人事院
National Personnel Authority